2026年11月25日(水)
株式会社JR東日本クロスステーション デベロップメントカンパニー

エキュート日暮里と今年で30年目を迎える『フェリシモハッピートイズプロジェクト』

18回目のコラボレーション!!ぬいぐるみに加え、地元小学校との初取組みによるオーナメントを展示、日暮里駅を華やかに彩ります。

点灯セレモニー：2026年11月29日(日)9:30～10:30
開催期間：2026年11月29日(日)～12月25日(金)







画像はイメージです

株式会社JR東日本クロスステーション デベロップメントカンパニー（本社：東京都渋谷区、カンパニー長：白田 義彰）が運営するエキナカ商業施設「エキュート日暮里」にて、11月29日(日)から12月25日(金)の期間、『フェリシモハッピートイズプロジェクト』とのコラボレーションイベントを開催します。

エキュート日暮里は、ものづくりの街・日暮里の地域連携施策として2008年より「フェリシモ ハッピートイズプロジェクト」の取組みを継続し、今年で18回目を迎えます。昨年は、180体を超えるぬいぐるみが集まるなど、地域の温かな輪が広がってまいりました。

そして今年は、更なる地域連携の新たな試みとして、台東区・荒川区の近隣小学校との初連携が実現しました。子どもたちが学校の垣根を越えて交流し、共にひとつのプロジェクトを作り上げることで、地域全体で温もりを育む取組みへと発展します。さらに、布問屋が多く集まる「日暮里繊維街」からも、やまよやトマトをはじめとする計9店舗にご協力をいただき、参加キットの販売や情報発信などの連携をします。

駅と街の専門店、そして未来を担う子どもたちが一丸となり、手づくりの楽しさと笑顔を世界中の子どもたちへ届ける、エキュート日暮里ならではのクリスマスをお届けします。

●「エキュート日暮里」　ホームページ https://www.ecute.jp/nippori　Instagram @ecute_nippori

掲載情報はリリース時点の情報です。内容は変更になる可能性があります。

画像はイメージです。

エキュート日暮里がコラボレーションをする背景

■フェリシモハッピートイズプロジェクトとのコラボレーション

エキュート日暮里では、フェリシモハッピートイズプロジェクトとのコラボレーションを2009年にスタートしました。今年で開催18回目を迎える本取組みは、エキュート日暮里だけでなく、日暮里エリアとの連携も図り実施している「地域連携施策」と位置付けています。

日暮里エリアは、多くの布問屋が集まり「ものづくりが盛んな街」として知られる地域特性があります。このならではの特性がある地域で実施することにより、手づくりの温もりやプロジェクトの意義をより広く地域内外へ周知・発信していくことができると考えています。これまでの継続的な開催により多くの温かい想いが寄せられております。

■日暮里繊維街との連携

エキュート日暮里は開業以来、地域連携に注力しており、多くの布問屋が集まる「日暮里繊維街」の魅力発信にも寄与したいと考えています。今年も、ぬいぐるみを手づくりし世界中の子どもたちへ届けるフェリシモハッピートイズプロジェクトを通じて連携。ものづくりの街・日暮里ならではの温もりを届けます。具体的な連携先として、パキラ、ドウモト商店、服地のアライなど計9店舗にご参加いただき、参加キットの販売や情報発信などの連携をすることで日暮里エリア全体で盛り上げを図っています。エキュート日暮里は、駅という拠点から街へ繰り出すきっかけをつくり、地域と一丸となって手づくりの楽しさと街の魅力を広く発信していきます。

■地元小学校との初連携

エキュート日暮里では、フェリシモハッピートイズプロジェクトとともに「笑顔を広げる」というコンセプトのもと、地域の子どもや家族間の笑顔を広げるべく、地元小学校と初めて連携しました。アプローチにあたっては、地域連携施策でパートナーとして取組みのある株式会社HAGISOのご紹介で台東区立谷中小学校との接点が生まれ、同校から交流のある荒川区立ひぐらし小学校へとつながりました。プロジェクトの主旨に両校から賛同を得て今回の実施に至り、今後はさらに参加校を増やしていきたいと考えています。

❶初連携！地元小学校でワークショップを開催しました

エキュート日暮里から地域にさらに笑顔を届けたいという想いから、今年初めての取組みとして、台東区立谷中小学校・荒川区立ひぐらし小学校の高学年向けに親子ワークショップを開催しました。完成したぬいぐるみは、エキュート日暮里で展示をするだけでなく、小学校間で交換をすることで地域の交流に繋げます。また、各小学校の低学年向けには、オーナメント制作のワークショップを開催。地域の連携が日暮里駅をさらに華やかに彩ります。

■ワークショップの実施日、参加数、制作予定の作品数について

【台東区立谷中小学校】

実施日：10/5、10/9、11/9、11/13（計4回）
参加数：7組
予定作品数：10～15体

【荒川区立ひぐらし小学校】

実施日：10/22、10/29、11/5、11/12、11/19（計5回）
参加数：25組（参加キット配布数、実際にワークショップ参加は3組ほど）
予定作品数：25体



荒川区立ひぐらし小学校ワークショップの様子

■学校や参加者からのお声

（台東区立谷中小学校より）

参加してくださる方々がとても楽しそうに作業を進めている。小学校でのワークショップは全4回を予定していたが、参加者の方からの要望のもと2回増やして実施した。参加者の皆さんが積極的に活動に参加してくださる姿を見て、素敵なプロジェクトの機会をいただいたと改めて感謝している。

（参加親子より）

・最初はできるか不安だったけど、楽しそうだと思いプログラムに参加してみた。家庭科の授業でも自慢できそう。
・久しぶりに「ものを作る」ということをすることができて楽しかった。会ったことのないどなたかに作成したぬいぐるみが届くというのを考えながらの制作は心豊かな体験になった。

画像はイメージです。

❷日暮里駅を彩るツリー点灯セレモニーを開催！

今年のツリーのテーマは「雪が降る街に、暖かな笑顔を」。
ホワイトをメインにすることで、雪が降る街を表現。その中に、ゴールドを取り入れることで、フェリシモハッピートイズプロジェクト30周年のお祝いと、手作りのぬいぐるみや笑顔の暖かさを表現しています。
装飾にシックな印象を取り入れることにより、可愛さと大人っぽさが合わさり、老若男女に興味を持っていただけるツリーを目指しています。
今年は、 フェリシモハッピートイズプロジェクトで集まった分と地域連携によりできた分を合わせて約180体のぬいぐるみ展示を予定。楽しみながら手づくりしたぬいぐるみで世界のどこかで子どもたちが”笑顔になる”暖かな輪をご体感いただけます。

【セレモニー概要】

日暮里駅構内に登場するツリーの点灯式や東京荒川少年少女合唱隊によるクリスマスソングの合唱も実施します。期間中は、大迫力のツリー展示をいつでもお楽しみいただけます。

【ツリー点灯セレモニー】
日時：2026年11月29日(日)　9:30～10:30予定
場所：JR日暮里駅 北改札内コンコース
内容：ツリー点灯
　　ぬいぐるみ寄贈
　　小学校の児童によるぬいぐるみの交換
　　東京荒川少年少女合唱隊によるクリスマスコンサート
　　日暮里繊維街キャラクター「にっぽりん」登場

【ツリー展示】
期間：2026年11月29日(日)～12月25日(金)
場所：JR日暮里駅 北改札内コンコース



2026年ツリー設置イメージ

ツリー設置期間中は、お客さまからのぬいぐるみの寄贈を受付けます

期間中は、ハッピートイズプロジェクトの参加キットで製作された手づくりのぬいぐるみの寄贈を受付けます。寄贈していただいたぬいぐるみは、12月25日まで展示します。毎年たくさんのぬいぐるみが寄贈され、展示をみて笑顔に。
寄贈いただいた大切なぬいぐるみは、ツリーにてお披露目したあとに、株式会社フェリシモを通じて国内外の子どもたちに届けられます。



ぬいぐるみ寄贈イメージ

期間：2026年11月29日(日)～12月25日(金)
　　各日10:30～20:00
場所：JR日暮里駅 北改札内コンコース
参加キット販売箇所：奥山、齊藤商店、ドウモト商店、トマト（ノーション館）、ノクターン（やまよ1号店内）、パキラ、服地のアライ、やまよ1号店、ようとう商店（すべて日暮里繊維街の店舗）

【日暮里繊維街について】
日暮里駅から日暮里中央通りを中心に約80店舗が加盟する、ファッション・手芸・ものづくりの材料を探しに訪れる街。近年は海外の方も多く訪れ、国内だけでなく世界中の方々に愛される街として注目を集めている街です。
ホームページ　https://www.nippori-senigai.com/



【フェリシモハッピートイズプロジェクトについて】
着られなくなった服や思い出の布で、作ったぬいぐるみたち。世界中のこどもたちへと贈られて、その先々で、ひまわりみたいな笑顔を咲かせていく。『フェリシモハッピートイズプロジェクト』は、1997年に始まり、2026年で30年目を迎えました。
ホームページ　https://www.felissimo.co.jp/happytoys/happytoys_ct.html

FELISSIMO
HAPPY TOYS
PROJECT

株式会社JR東日本クロスステーションについて

商　号：株式会社JR東日本クロスステーション
本　社：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8　サウスゲート新宿ビル6階
設　立：2021年（令和3年）4月1日
代表取締役社長：伊藤 敦子
資本金：41億1百万円（JR東日本100%子会社）
デベロップメントカンパニーについて：
駅を利用するお客さまニーズに幅広く応える、 魅力あふれるエキナカ空間を目指し、「エキュート」や「グランスタ」等のエキナカ商業施設を展開する事業を行っています。
各駅のロケーションや文化、地域性を考慮しながら、エキナカのさらなる魅力向上を目指します。
また、パートナーとの連携を強化し、地元との共生、地域連携にも積極的に取り組んでいきます。
主な運営施設：エキュート、グランスタ

Development Company -Purpose-

